

LeAHe

発売元：コルハート株式会社  
〒815-0075  
福岡県福岡市南区長丘1丁目12番30  
TEL:092-408-5151 FAX:092-408-5156



LeAHe



取扱説明書

## ● 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

商品名	2waystyle (ドライブレコーダー/アクションカム)		
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	お買い上げより 1年間		
お名前	様		
ご住所			
販売店名・住所			

万が一、返品・修理の場合は、上記内容をご記載いただき、返品物と一緒にご郵送下さい。

## ● 目次

●安全にお使いいただくために	1-2
●各部の名称	3
●ご使用前に	4
●Wi-Fi接続	5-7
●システム設定	8
●本体を装着する	9
ハンドルに取り付ける場合	10
シートポストに取り付ける場合	10
●録画について	11-13
●緊急録画について	14
●静止画について	15
●録画した映像/撮影した画像を再生する	15-16
●リセットする	16
●仕様書	17
録画時間の目安	17
●トラブルシューティング	18
●保証について	19
●保証書	20

## ● 安全にお使い頂くために



### ⚠ 警告



本体はIP65の防水レベルですが、高圧洗浄機等でドライブレコーダーの本体を洗わないでください。高圧洗浄機等を使ってバイクを洗浄した際に、ドライブレコーダーの内部に水が侵入すると、故障の原因となり保証対象外となります。

## ● 安全にお使い頂くために


この度は、当社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、本取扱説明書をご確認ください。


 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容。


### ● シンボルマークの意味


 このマークは禁止の行為であることをあらわします。	 このマークは指示を守ることをあらわします。
--	---


### 警告


 本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。

 バイクや自転車などの運転中に操作しないでください。  
必ず安全な場所に停車させ、周囲の安全を確認してから行ってください。


 視界を遮ったり、運転の妨げになったりするような場所には取り付けてください。  
事故やケガの原因になります。

 本製品を分解・改造しないでください。  
感電や火災、やけどの原因になります。


 本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。  
回路がショートして火災の原因になります。


 バッテリーパックから漏れた液体が目や肌に付着した場合は、清潔な水で洗い流してください。  
洗い流したあとは眼科や皮膚科など医師の診断を受けてください。  
また本製品内に漏れた液体が残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談ください。

### 注意

 本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。  
そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。

 高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。  
発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。

 水がかかる場所でも使用できますが、注意が必要です。  
防水等級はIP65準拠ですが、完全防水ではありません。

 本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。  
内容については各自治体にお問い合わせください。

## ● 保証について

### ■ 免責事項

- 本製品の道路上での使用については、各自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は一切の法的な責任を負いません。
- 保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。本製品の故障または使用によって生じたお客さまの保存データの消失、破損等について保証するものではありません。
- 商品のご使用、または不具合、故障に於いて発生する、車両等の事故や障害、時間や利益の損失、不利益の補填に関しては、一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。権利者に無断で使用・無断で複製・放送・レンタル・本人の同意なしに他人の肖像を撮影・SNSなど不特定多数に公開・公衆に著しく迷惑をかける不良行為などにより生じたトラブルについて、一切責任を負いかねます。
- 本製品はすべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 故障や使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損傷、破損による損害について、一切その責任を負いません。
- 撮影映像は事故の証拠としての効力を保証するものではありません。
- 取扱説明書に従って正しく取り付けてください。道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。信号機の識別、記録に関する内容について、一切の責任を負いかねます。

### 以下のような場合は保証の対象外となります。

※分解、改造したバッテリーを使用した場合。(バッテリーを分解、改造すると、破損したり液漏れしたりすることがあります。)

※バッテリーの劣化。(バッテリーは消耗品のため)

※火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧その他の外部要因によって故障または破損した場合。

### ■ 製品保証

製品保証期間は、購入日から1年(本体以外のアクセサリ類は購入日から30日)です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。

本取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。

必ず、ご購入後30日以内に商品のご確認をお願いいたします。商品購入後30日以内で弊社初期不良と判定する場合は、弊社指定の配送業者にて着払いで送付してください。

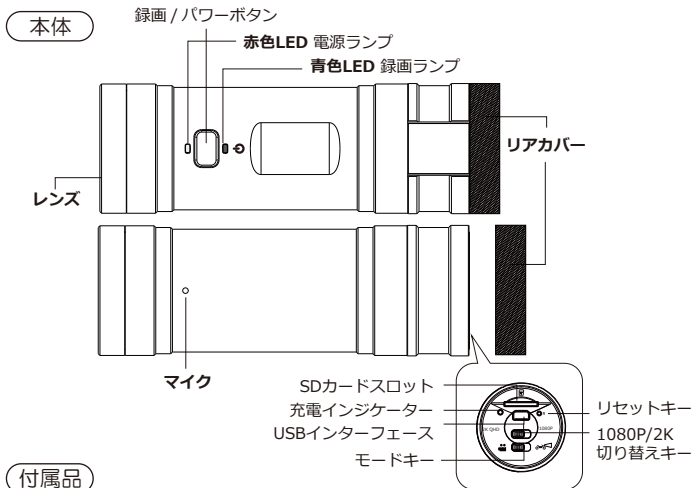
30日を過ぎますと、不良・検品に関しては修理扱いとなります。その場合の送料はご負担ください。

交換および修理後の返送料は、弊社にて負担いたします。

## ● ドラブルシューティング

こんな時は？	ここを確かめてください
本体がONにならない	バッテリーが充分充電されているか確認してください。 一般的に（本体オンの場合）2時間充電してください。
撮影ができない	赤色LEDが点灯している状態でパワーボタンを押して、 青色LEDが点滅するのを確認してください。 SDカードの容量が十分残っていることを確認してください。 アクションモードでカードが容量上限になると録画停止します。
SDカードが読めない	SDカードが正しくセットされていることを確認してください。 SDカードがフォーマットされていない可能性があります。 フォーマットしてください。 SDカードは、8GB～128GB(Class10以上)の正規品でご使用ください。
ビデオファイルが再生できない	ビデオ再生ソフトによっては再生ができない場合があります。 Windows Mediaplayerを推奨しています。
ビデオファイルの再生が遅い又は、なめらかに再生できない	本体とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 ビデオファイルを再生する前にパソコンにビデオファイルを転送してください。 ビデオ再生ソフトを最新版にしてください。Windows Mediaplayer以外の再生ソフトでご確認ください。(PotplayerやKMPlayなど)
パソコンへのビデオファイル転送が遅い	USB2.0のポートに接続されていることを確認してください。 SDカードリーダーを交換してください。 使用していないUSBデバイスを外してください。
パソコンが本体を認識しない	本体の電源が入っていることを確認してください。 SDカードが正しくセットされていることを確認してください。 SDカード内のビデオファイルが破損している可能性があります。 再フォーマットを試してください。
過度の風切音	マイクの穴にテープを貼ってみてください。 集音マイクを進行方向に向け不要、取付位置を調整してください。
本体の動作が不安定又は、動作しない	本体をリセットしてください。 本体を再起動、または録画用カードを交換してください。
Wi-Fiが不安定	本体を再起動してください。 Wi-Fiが正しくリンクされているか確認してください。 使用中の他のWi-Fiに接続されているか確認してください。

## ● 各部の名称



### 付属品



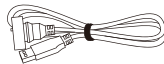
## ● ご使用の前に

### (1) バッテリーを充電

- リアカバーを開き、付属のケーブルで充電ケーブル差し込み口に接続し、充電してください。
- 付属のUSBケーブルを使い外部電源に接続し、充電します。

※充電インジケータが点灯し、充電を開始します。充電が完了するとインジケータが消灯します。  
※パソコン、あるいは5V/1Aの充電電流電圧が足りない場合、充電が遅い場合があります。  
※ドライブレコーダーを長時間放置すると、バッテリーが電圧電流不足になり、本体が起動できない場合があります。（電源ケーブルを接続しても起動できない）この場合は本体を10分以上充電してください。一定時間充電をすると、また正常に起動できます。

- 常時録画用防水USB充電ケーブルを使い、バイクのUSBスロット等に接続して、録画しながらカメラ本体に充電ができます。



▲常時録画用防水USB充電ケーブル

### (2) メモリカードをフォーマット

本機が正しく動作するために、SDカードをフォーマットする必要があります。

#### ご注意：

※フォーマットするとカードのデータはすべて消えます。事前にバックアップを行ってください。

- カードをカードリーダー（別売り）経由で、Windows7/8/10のパソコンに接続してください。
- パソコン画面に表示されるリムーバブルデバイス(カードリーダー)を選択して、右マウスボタンのポップアップメニューから"フォーマット"を選択します。
- ファイルシステムとしてFAT32を選択して、フォーマットを実行します。  
上記設定完了後、正しくカードがフォーマットされます。

#### ご注意：

※カードは32~128GB、スピードはClass10かそれ以上のものを使ってください。それ以外のカードを使うと正常起動に録画ができない可能性があります。  
※設定するとき、範囲値を超えることはできません。範囲数値を超えて設定すると、本機を起動できない場合がありますが、保証対象ではありません。ご了承お願いいたします。

## ● 仕様書

商 品 名	2waystyle (ドライブレコーダー/アクションカム)
記 録 画 素 数	2K QHD/Full HD 1080P
フ レーム レート	1080P 55FPS/2K 27.5FPS
レ ン ズ	OV4689 400万画素
画 角 (水平)	140°
防 水 防 塵 レベル	IP65相当
ル ー プ 録 画	1分、2分、3分
緊 急 録 画	可能
MicroSDカード	SDカード8~128GB (※Class10推奨)
電 源	5V 1A
バ ッ テ リ ー	リチウムポリマー電池内蔵 (800mAh)
対 応 シ ス テ ム	Windows7、Windows8.1、Windows10、 Mac OSX 10.3.6以降

## ● 録画時間の目安

カード容量	1920×1080P	緊急モード	2560×1440P	緊急モード
32GB	300分	150分	200分	100分
64GB	600分	300分	400分	200分
128GB	1200分	600分	800分	400分

※上記値は目安であり、その値を保証するものではありません。録画時間は、常時録画の録画時間です。使用状況により、録画可能時間は変化します。

#### ご注意：

※性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。更新版ファームウェアをダウンロードしてください。

ファームウェアURL : <https://www.akeeyo.co.jp/pages/support>

## ● 録画した映像/撮影した写真の再生（つづき）

### Macで再生する場合

対応OS : Mac OSX10.3.6以降




※QQPlayerでの使用を推奨します。

※APP STOREよりQQPlayerをダウンロードしてください。

- ①本体を電源オフして、SDカードを取り出してください。  
カードリーダー（別売り）を利用して、SDカードとパソコンを接続します。
- ②SDカードがリムーバブルストレージデバイスとして認識されます。
- ③SDカードのリムーバブルストレージデバイスをダブルクリックします。
- ④「Event」「Normal」「Photo」三つのフォルダーがあります。  
フォルダーをクリックして録画した動画と撮影した写真を再生できます。

### ご注意:

※ビデオファイルを再生する時、QQPlayerでビデオファイルを開くことを推奨します。

-  Event 緊急録画されたファイル ※カード容量の約29%
-  Normal 常時録画されたファイル ※カード容量の約70%
-  Photo スクリーンショットした静止画ファイル ※カード容量の約1%

## ● リセットする

本体の動作が不安定な時や動作しなくなった場合にリセットします。

- ①電源オンの状態で、細い棒などでリセットキーを押してください。  
本機は強制的に電源オフになります。
- ②アプリでリセットできない場合があります。ご了承ください。

## ● Wi-Fi接続

本製品は、専用のスマホアプリを利用してスマートフォンの中で、記録した映像の確認や再生、保存、削除などの操作ができます。

### アプリのダウンロード

Google Play Store/APP STOREより、「Car\_DVR」アプリをダウンロードしてください。

### Wi-Fi接続

- ①ドライブレコーダーの電源を入れて（電源接続後Wi-Fi自動起動）、スマートフォンのWi-Fiリストに下記名称のWi-Fiを選択して接続してください。

●Wi-Fi名称: WIFI\_610Pro\_EA12 ●パスワード: 1234567890

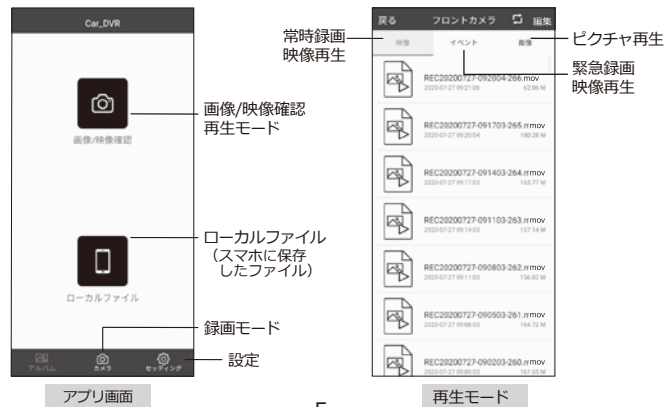
※各商品のWi-Fi名称の末尾4桁はランダムです。同じ名称ではありません。  
ドライブレコーダーを電源オンにしなければWi-Fi名称が表示されません。

正しく接続した後、スマートフォンのアプリから設定・操作することができます。  
（接続したWi-Fi名称をお間違いないようにご確認ください。）

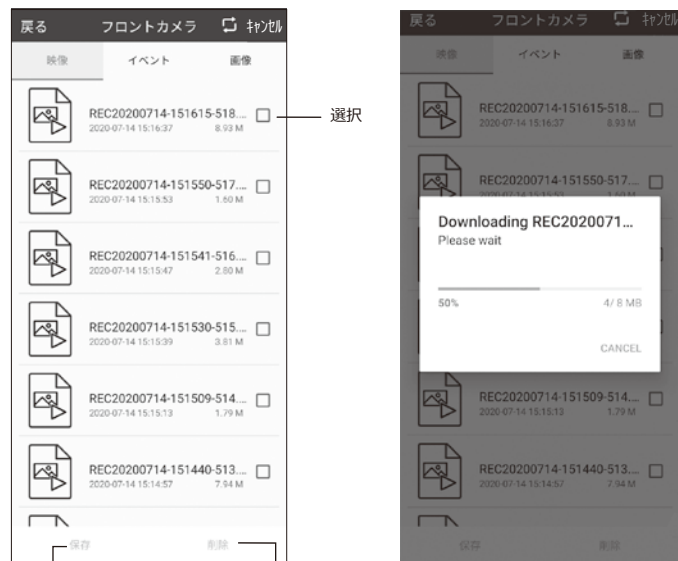
Wi-Fi接続完了後、[Car\_DVR]アプリを開けてください。

- ② [Car\_DVR]アプリを開きます。

[画像/映像確認]ボタンをタッチして再生モードに入ります。



## ● Wi-Fi接続 (つづき)



スマホに保存

録画再生

ドライブレコーダー  
からファイルを削除

ファイルをスマホに保存する

- ③ [ローカルファイル]ボタンをタッチしてスマホに保存されたファイルを確認できます。



## ● 静止画について

ドライブレコーダーはWi-Fiでスマホと接続した場合、専用アプリで写真を撮れます。録画中、写真撮影ボタンを押すと、静止画を1枚撮影することができます。

[Car\_DVR] アプリを開き、[カメラ] ボタンをタッチして録画モードに切り替えられます。

真中の「写真」ボタンをタッチすると、静止画を撮影します。

※本説明書のP7「Wi-Fi接続 (つづき)」をご参照ください。

撮影された静止画ファイルがカードの【Photo (画像)】フォルダーに保存されます。

## ● 録画した映像/撮影した写真の再生

Windowsで再生する場合

対応OS: Windows7、Windows8.1、Windows10

※Windows Media Player 10以降のバージョンでの使用を推奨します。

- ① 本体を電源オフして、SDカードを取り出してください。  
カードリーダー (別売り) を利用して、SDカードをパソコンに接続します。
- ② パソコン画面の中からSDカードリーダーのデバイスを探して、ダブルクリックしてください。
- ③ 「Event」「Normal」「Photo」三つのフォルダがあります。クリックして録画した動画と撮影した写真を再生できます。

- Event 緊急録画されたファイル ※カード容量の約29%
- Normal 常時録画されたファイル ※カード容量の約70%
- Photo スクリーンショットした静止画ファイル ※カード容量の約1%

## ● 緊急録画について

常時録画以外、緊急録画も手動で開始できます。

### (1) 緊急録画開始

常時録画中、パワーボタンを2回連続短押しすると、緊急録画を開始します。

緊急録画中は、青いランプが高速点滅します。

### (2) 緊急録画停止

自動停止：緊急録画が完了後、自動的に常時録画を開始します。

手動停止：緊急録画中、パワーボタンを一回短押しすると、緊急録画が停止します。再び一回短押しすると、常時録画を開始します。

※緊急録画で記録された動画ファイルはMicro SDカードの【Event】フォルダーに保存され、【Event】フォルダーが容量上限になると、自動的に上書きされます。

### (3) 緊急録画の保存

緊急録画を開始すると、開始の時点から設定録画時間だけ録画します。

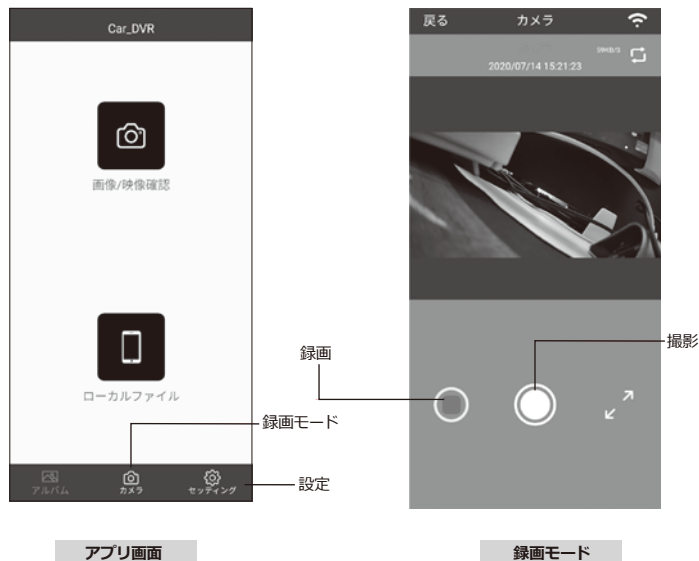
緊急録画ビデオは【Event】ファイルに保存されます。

## ⚠ ご注意

- 緊急動画ファイルが多くなると、カード容量がいっぱいになり、録画ができない恐れがあります。定期的にSDカードをフォーマットしてください。
- 循環録画タイムを1分間に設定することを推奨します。
- 録画状況により、保存されるビデオ数が変わります。
- 全ての緊急動画ファイルが保存されることは保証できません。
- 緊急動画ファイルが容量上限になると、一番古い動画ファイルから上書きします。

## ● Wi-Fi接続（つづき）

- ④ [Car\_DVR]アプリを開き、**[カメラ]**ボタンをタッチして**録画モード**に切り替えられます。





## ● システム設定

●Wi-Fiに接続した後、スマホのアプリからドライブレコーダーを設定することができます。

- ① [Car\_DVR] アプリを開き、[**セッティング**] ボタンをタッチして**設定**に切り替えます。「**カメラ設定**」を選択すると、設定項目が表示されます。



- 音声録音：オン(★)/オフ
- 循環録画タイム：1分(★)/2分/3分
- Flicker：60Hz / 50Hz (★)
- EV値：0(★)(初期値のままがオススメです。)
- 時間連動(日付同期)：ドライブレコーダーの日付を携帯と自動同期する。
- SDカードをフォーマット：SDカードのすべてのデータを削除します。
- リセット：ドライブレコーダーをリセット。APPでリセット後、本体は自動的に再起動し、Wi-Fiが切れます。APPでリセットできない場合は、本体のリセットボタンを細い棒などで押して、リセットしてください。

※ (★)のある項目は工場出荷時の初期値です。

## ● 録画について (つづき)

### 〈3〉2種類録画モードの区別対比

#### ● 動き区別

	👤 アクションカメラモード	📹 ドライブレコーダーモード
内蔵電池で電源オン	電源オン、自動録画開始しない	電源オン後、自動的に録画開始
電源オフ状態で電源ケーブル接続	電源オフ、自動録画開始しない	電源オフ後、自動的に録画開始
内蔵電池を使い、録画停止中で電源ケーブル接続	本体の状態が変わりません	自動的に録画開始
内蔵電池で録画中、電源ケーブル接続	本体の状態が変わりません	本体の状態が変わりません
録画中電源ケーブルを切断	自動的に録画停止、電源オフ	自動的に録画停止、電源オフ
Normal(常時録画)フォルダの容量上限になる	自動的に録画停止	古いファイルから上書き
Event(緊急録画)フォルダの容量上限になる	自動的に録画停止	古いファイルから上書き

#### ● LEDランプの表示状態

	👤 アクションカメラモード	📹 ドライブレコーダーモード
電源オフ	青ランプ消灯 赤ランプ消灯	青ランプ消灯 赤ランプ消灯
録画停止中	赤ランプ点灯 青ランプ消灯	青ランプ消灯 赤ランプ点灯
常時録画中	青ランプ点滅 赤ランプ点灯	赤ランプ消灯 青ランプスロー点滅
緊急録画中	赤ランプ点灯 青ランプ高速点滅	赤ランプ消灯 青ランプ高速点滅
常時録画フォルダの容量上限になる	青ランプ点灯 赤ランプ点灯	ファイルが自動的に上書き、ランプ表示状態は変わりません
SDカード無しで電源オン/ 電源オンの状態でSDカードを取り出す	赤ランプ点灯 青ランプ高速点滅	赤ランプ点灯 青ランプ高速点滅

※電源オンの状態でSDカードを挿入・取り出すと、データ破損や本機故障する恐れがあります。

#### 録画停止

録画中、パワーボタンを短押しして、録画を停止します。

録画停止中、再度パワーボタンを短押しして、録画再開します。

## ● 録画について (つづき)

### 2種類録画モード説明

#### <1> アクションカメラモード

- ① パワーボタンを約3秒間長押しすると、本体モーターが3回振動し、赤LEDランプが点灯します。(本体の電源をオンにします。)
- ② パワーボタンを短押しすると、モーターが自動的に3回振動、青色LEDインジケータが点滅し、赤色LEDインジケータは点灯します。
- ③ パワーボタンを2回連続短押しすると、青色LEDインジケータが高速点滅して、緊急録画を開始します。緊急録画は設定録画タイム時間録画します。緊急録画終了後、青色LEDインジケータが高速点滅からスロー点滅に変わって、常時録画は自動的に継続されます。緊急録画中にパワーボタンを短押しすると、赤ランプ点灯、青ランプ消灯、録画は停止します。再び短押しすると、モーターは一回振動して常時録画に戻ります。

#### ご注意:

※常時録画ファイルは自動的に上書きされません。常時録画フォルダーの容量上限になると、自動的に録画停止して、赤、青LEDランプが同時に点灯し、スタンバイ状態に入ります。再度本体に電源投入時、常時録画フォルダーの容量上限になることを検知したら、再度自動的に録画停止して、スタンバイ状態に入ります。  
※緊急録画ファイルは自動的に上書きされません。

#### <2> ドライブレコーダーモード

- ① パワーボタンを約3秒間長押しすると、本体モーターが3回振動し、赤LEDランプが点滅します。
- ② パワーボタンを2回連続短押しすると、青色LEDインジケータが高速点滅して、緊急録画を開始します。緊急録画は設定録画タイム時間録画します。緊急録画終了後、赤色LEDインジケータが高速点滅からスロー点滅に変わって、常時録画が自動的に継続されます。緊急録画中にパワーボタンを短押しすると、赤ランプ点灯、録画は停止します。再び短押しすると、モーターは一回振動して常時録画に戻ります。

#### ご注意:

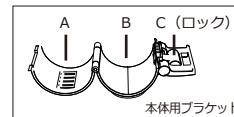
※常時録画ファイルと緊急録画ファイルが自動的に上書きされます。

## ● 本体を装着する

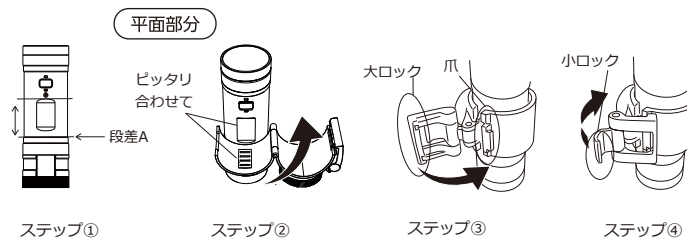
#### ご注意:

※本体の取付角度、カメラ向きに注意して取り付けてください。  
※本体の落下を防ぐため、落下防止用ストラップを本体リアカバーに取り付けてください。

- 本体に本体用ブラケットを装着します。  
本体用ブラケットは、A、B、C三部分あります。



- ① 本体用ブラケットは本体の中部に装着します。
- ② 本体用ブラケットのAの平面部分と本体上部の平面部分をピッタリ合わせてください。
- ③ 本体用ブラケットの大ロック部分を爪に噛み込んで固定します。
- ④ 小ロックを押してブラケットをしっかりと固定します。



装着場所に応じて、各マウントに本体用ブラケットを装着します。

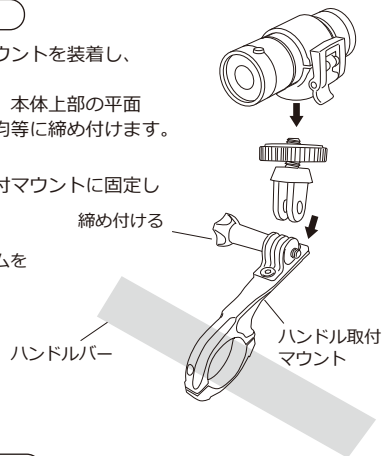
## ● 本体を装着する

### ハンドルに取り付ける場合

1. ハンドルバーにハンドル取付マウントを装着し、ネジを締め付けて固定します。  
本体用ブラケットの平面部分が、本体上部の平面部分とピッタリ合わさるように均等に締め付けます。

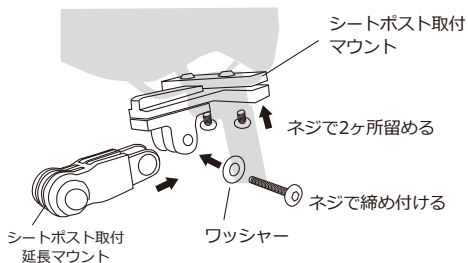
2. 本体用ブラケットをハンドル取付マウントに固定します。

※径に合わせて、付属のスペーサーゴムをお使いください。



### シートポストに取り付ける場合

1. シートポスト取付マウントに固定します。



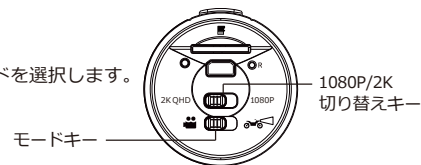
#### ご注意:

※延長マウントの締めが緩い場合は、ワッシャーを取り付けてください。

## ● 録画について

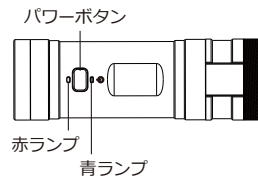
### 録画開始

1. リアカバーを外して、モードを選択します。  
(画質と録画モード)



#### ご注意:

※モードと画質の切り替えは電源オフの状態で行ってください。電源オンの状態で切り替えると異常が発生する恐れがあります。



### パワーボタンの操作

#### ● 3秒間長押し:電源オン/オフ

- ※電源オン: パワーボタンを約3秒間長押しして、指を離すと、LED赤ランプが点灯、モーターが3回振動して、電源オンになります。
- ※電源オフ: パワーボタンを約3秒間長押しして、指を離すと、モーターが1回振動して、LEDランプが消灯し、電源オフになります。

#### ● 短押し: 録画開始・停止

録画中に、パワーボタンを短押し、録画を停止・再開します。

#### ● 2回短押し: 緊急録画開始

録画中に、パワーボタンを2回連続で短押しすると、常時録画から緊急録画に切り替えできます。